

2017年2月23日

CIO(チーフ・イノベーション・オフィサー)等の選任について

株式会社三菱ケミカルホールディングス

株式会社三菱ケミカルホールディングス(本社:東京都千代田区、社長:越智 仁、以下「当社」)は、既にお知らせしたとおり、IoT を含む最新・先端技術の探索及びそれら技術の活用や外部機関との連携による事業競争力強化、新規事業の創出を推進するために、本年4月1日に、新たに「先端技術・事業開発室」を設置します。

今般、その統括責任者として、CIO(チーフ・イノベーション・オフィサー)を選任するとともに、同室においてAI・IoT 分野を担当するCDO(チーフ・デジタル・オフィサー)、先端技術分野を担当するCTO(チーフ・テクノロジー・オフィサー)を選任いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

○2017年4月1日付

CIO 兼 CTO : 執行役常務 先端技術・事業開発室長 ラリー・マイクスナー

CDO : 執行役員 先端技術・事業開発室 岩野 和生(いわの かずお)

ラリー・マイクスナー氏は、化学工学、物理化学のバックグラウンドを持ち、かつシャープ社米国法人トップの立場から、ビッグデータや IoT を活用した事業改革の経験も有しており、CIO 兼 CTO として、世界で最先端の技術を用いて当社グループの事業革新をリードするに最適な人物です。

また、岩野和生氏は、日本アイ・ビー・エム社において長く IT 技術の開発に従事、世界レベルの成果を挙げるとともに、同社退職後もビッグデータ、クラウドコンピューティング等の分野で幅広く活動を続けており、デジタル技術に関する日本の第一人者とも言える存在です。

当社は、今後、両氏のもとで、ICT・AI・ビッグデータ等をフル活用し、次世代事業の創出、事業モデルの変革、革新的な生産技術の確立等を推進し、各事業会社での応用を図っていきます。

以上

本件に関するお問合せ先 (株)三菱ケミカルホールディングス 広報・IR 室 電話: 03-6748-7140
--

参考資料

〈マイクスナー氏／岩野氏の略歴〉

氏名	ラリー・マイクスナー
学歴	1984年:カリフォルニア工科大学 化学工学科 卒業 1992年:Ph.D.取得(米国スタンフォード大学) Ph.D. Physical Chemistry with Minor in Electrical Engineering
職歴	1984年:Exxon:社 入社 1992年:Air Products 社 科学研究员、研究開発プログラムマネジャー 1997年:Ceramatec 社 主任研究员、研究開発プログラムマネジャー 2001年:YTC America 社 取締役 2004年:Teledyne Scientific & Imaging 社 副社長 2011年:Sharp Labs of America 社 社長

氏名	岩野 和生
学歴	1975年 東京大学 理学部数学科 卒業 1987年 Ph.D.取得(米国プリンストン大学) Ph.D. Dissertation, Two-dimensional Dynamic Graph and Their VLSI Applications
職歴	1975年:日本アイ・ビー・エム(株)入社 1995年:同社 東京基礎研究所 所長 2002年:Director, Research and Emerging Business, IBM AP & IBM Japan, 取締役 2004年:日本アイ・ビー・エム(株) ソフトウェア開発研究所 所長、執行役員 VP 2009年:同社 未来価値創造事業、執行役員 VP 2011年:同社 スマーターシティ事業戦略担当執行役員 VP 2012年:三菱商事(株) ビジネスサービス部門顧問 2017年:当社 入社

〈2017年4月1日付 三菱ケミカルホールディングス 組織〉

